2022～2023　会　報　ＲＩ第2720地区

Rotary

The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算３１５６回
２０２３年４月７日
第２９回例会

IMAGINE ROTARY

2022～2023年度　ＲＩ会長
ジェニファーE.ジョーンズ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171　例会場　事務局　清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㉔6505

人吉ロータリークラブ
ホームページ

フェイスブックページ

[E-mail]
hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2022～2023年度 人吉ロータリークラブテーマ
ロータリーを機会と捉え、その機会により未来を拓く

本日の例会

国歌斉唱・Ｒソング斉唱
会長の時間
幹事報告、出席率報告
結婚誕生祝い、延岡Ｇ補佐挨拶、会務報告
Ｒの友紹介、ローターアクト委員会報告
会長エレクト研修セミナー報告
寄付カード

点　鐘　　青木一幸 会長

歌　唱　　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 竹長一幸委員

国 歌　「君が代」
Ｒ Ｓ　「それでこそロータリー」

司会・進行　　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　小笠原賢治委員長

会長の時間

会長　青木一幸

皆さん、こんにちは。およそ三週間ぶりの例会となります。皆さんお元気にされていたでしょうか。随分と温かくなり、桜も新緑が目立つ葉桜となりました。寒いのが苦手な私としては大変うれしい限りですが、ただこの３年のコロナの影響で、３月になってもインフルエンザの罹患者が多いとも聞いています。気を緩めず、健康管理にはどうぞご留意ください。

ところで、前回の例会では、ダムの有用性について北海道大学の泉教授から卓話をいただきました。いわゆるダム賛成のスタンスでの話だったかと思います。個人的には非常に納得感を持って聞かせてもらいました。ただ時期が時期ですので、中立性を旨とする人吉ロータリークラブとしましては、逆の立場の方のお話を聞く機会も設けるべきかとも思いましたが、スケジュールの問題などいろいろ思案した結果、それについては見送りといたしました。多様な見解を見聞きすることの重要性は前回の卓話でもお話したところでもありますので、皆さんそれぞれ、個人個人の立場で情報収集に努めていただき、各自の意思決定につなげていただければと思います。

さて、本日はこのところ話題のＡＩについて少しお話したいと思います。特に最近いろんな意味でマスコミをにぎわしているのが「チャットＧＰＴ」です。チャットＧＰＴというのは、オープンＡＩというアメリカの人工知能研究所で開発されたチャットボットです。

ちょっとした文章や論述などテーマを投げかけると、瞬時にしかもそれなりの質も担保した回答・論文を作成してくれるもので、これがより精度を増してくると特にホワイトカラーの人たちの職種の仕事の何割かは取ってかわられるのではとの懸念が広がっています。私も作成例を見たことがありますが、かなりの出来栄えでしたので、そうした懸念も腑に落ちたところでした。

しかし、先日の新聞で、このチャットＧＰＴがなにかの質問に対して差別的な表現を含んだ回答をしたとかいうことで、問題視する記事が囲みの記事として結構大きく取り上げられていました。ただあらためて考えると、こうした記事の扱いには少し違和感を覚えずにはいられません。就中、ＡＩといった類のものは、大なり小なり、こうした“バグ”があるのが普通であって、そのＡＩに完全なものを求めること自体、そもそもナンセンスなことではないかと思うからです。

人類の歩は、生活の余裕、ありていに言えれば「暇」を生み出すために、たゆまぬ技術革新などの創意工夫を続けてきた歩とも言えます。ＡＩもその文脈の延長にあって、この流れは好むと好まざると止めることはできないのだろうと思います。従って、技術革新の成果をどのように活用し使いこなすかは、まさにそれをつくり出した人間の責任として、不完全なものであれば、それが許容される範囲で利用すれば良いことではないかと個人的には思います。

もっとも、先ほどの労働市場への影響だったり、誤ったプロパガンダが世間に与える問題だったり、Ａ

Ｉ開発の元になる人々の行動や言動の履歴取得の面でのプライバシーの問題等々、その波紋の大きさから、ＡＩ開発の進展の加速度的なスピードに一旦待ったをかけるべきとの主張が最近は数多く聞かれるようになってきました。この点は確かに一理あると思います。ただ、ＡＩ問題の本質は、先ほども申し上げたとおり、ひとえに我々人間サイドの心持ちやスタンスの有り様次第ということだろうと思います。

あるお寺の住職の方の記事だったと思いますが、人間、ほんとうに何もする必要のない「暇」ができると、ろくなことは考えない。昨今の心の病いが多いのも、便利な時代になって、そうした「暇」が以前より増えたことが、余計なことを考えすぎる時間を増やし、そうした病の増大にも影響しているのではと言われていました。

ＡＩの出す答えにここが違うとかここは社会的に問題だとか一喜一憂するより、その程度のものだとの前提で、ＡＩの答えを自分の中で咀嚼して、自身でより良い判断をするくらいの手間は残した方が人類にとってはむしろハッピーな世界ではないのかなと思います。

最後にＡＩについての直近のエピソードを紹介します。ＡＩに「今後、ＡＩの開発を加速させていくべきか否か」を質問したそうです。するとＡＩは、「それについては、現時点で一旦立ち止まって検討すべき」という回答を導き出したそうです。なにかブラックジョークのような感じもしますが、これを聞いて皆さんはＡＩというものをどう評価されるでしょうか。

以上、最近の雑感でしたが、これにて本日の会長の時間を終わります。ご清聴、有難うございました。

幹事報告

幹事代理　小笠原賢治

≪連絡事項≫

・４月ロータリーレート　1ﾄﾞﾙ133円
・ガバナー月信４月号地区ＨＰ掲載のお知らせ(回覧)
・第4回地区新会員オリエンテーションご案内
　ZOOM（オンライン）のみで開催
　日時：令和５年５月２６日（金）
　18:30～20:00（zoom開室18:00）
・４月１５日地区大会２次会用ナイトマップ（回覧）
・例会変更･取りやめのお知らせ（回覧）
　熊本城東、熊本南ＲＣ、熊本西南ＲＣ
・財団室NEWS　2023年４月号　（回覧）
・米山記念館　館報 春号　（回覧）
・八代ＲＣ週報　（回覧）

出席率報告

委員長　平山　修

現会員数	47名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	46名	本日の出席率	
欠席者数	21名	55.32%	
出席者数	25名		
免除会員出席数	1名	ZOOM(1)　会場(25)	

【親睦委員会】　委長長　井手富浩

4月結婚記念祝い	
愛甲　康会員　３日	堤　正博会員　３日
大賀睦朗会員　７日	増田隆二会員　１２日
水野虎彦会員　１５日	戸髙克彦会員　２１日
４月誕生祝い	
渡辺洋文会員　２日	堤　正博会員　１５日
大賀睦朗会員　２９日	

会務報告

【ガバナー補佐】　熊本第６Ｇガバナー補佐 延岡研一

本日皆様のお手元に「熊本第６グループＩＭ」の報告書をお配りしております。当日参加できなかった方、また、記念講演についても詳しく載せておりますのでぜひご覧になってください。皆様ご協力ありがとうございました。

【ゴルフ愛好会】　運営委員会 水野虎彦

宮崎遠征成績発表
３月１８日(土) ハイビスカスゴルフクラブ
青木会長杯 第８戦　優勝 中川貴夫会員

３月１９日(日) 青島ゴルフ倶楽部
青木会長杯 第９戦　優勝 水野虎彦会員
《ワンオンチャレンジ　人吉RC奨学基金寄付》
3/18　2,237円　　3/19　1,700円

【雑誌委員会】
ロータリーの友４月号紹介

雑誌委員長　上村祐一

2023年４月号から興味の沸いた記事を紹介します。
＜横組み＞
・ｐ８～　ロシア軍によるウクライナ進行から半年が過ぎた2022年秋に「ＲＯＴＡＲＹ」の編集長ウェン・ホァンがウクライナ西部リビウで目の当たりにした「戦時下の日常」のリポートです。本記事を読み、ロータリーの世界的ネットワークの広がりに感心するとともに、日本とは違う「日常」に、深く心を痛めたところです。

リビウは、ウクライナ西部のポーランド国境にある都市です、激戦となっている東部に比べ比較的戦禍をまぬかれていると報道では伝えられているように思いますが、ホテルのチェックインの際には「防空壕の案内」が渡され、まず戸惑ったとのことです。戦争が始まりウクライナのロータリー会員たちは危機管理委員会を結成し、避難民の支援を最優先事項とし、支援機関からの寄贈物資を受取り、積み込み、配布しています。

又、フィンランドのRCと連携し、複数の都市で故郷を追われた子供や孤児たちに「サンタプロジェクト」を実施し大歓迎を受けました。ロシアのミサイル攻撃によりサンタが避難することも多々ありましたが、訪

問は続きました。旧市街地に出ると（ｐ８ー９）の写真のように活気があり「いつもの日常」かと思ったが、戦死者や戦災孤児の写真（ｐ１４）が通路に並び、喪服の女性が泣いて祈っている光景を目の当たりにして、「凍り付いた」そうです。戦時下の日常がそこにあると感じました。

＜縦組み＞

・ｐ４～　５０歳過ぎて外務省医務官にチャレンジし、１３年間４ヶ国で従事した女性の話。最後の方に、海外に行く際のためになる「教訓」もあります。

＜セネガル＞最初の赴任地、「セネガル？」ピンときませんが、アフリカ最西端パリーダカールラリーで聞いたことのある、ダカールが首都の国、断水と停電、寄生虫のいる水、悪戦苦闘、アフリカの近代化はまだまだではないかと感じたとのことです。

＜キューバ＞医療器材はアフリカとは雲泥の差、特に内視鏡部門は日本のトップメーカーの機器が揃い充実、また、母子保健制度もとても整っていたり、糖尿病の自然療法に日本から取り寄せた海苔、わかめ、玄米食をイタリア人シェフが料理した食事がおいしく、なかなか興味深いものだったとのことです。

＜ブルガリア＞少し前まで社会主義国だったこともあるのか、医療に関してサービス精神の無い国でしたが、日本から供与した機材は丁寧に有効活用されていたとのこと。

＜ベトナム＞キューバに引けを取らない内視鏡充実ぶり、ただ、患者の血液検査もせず診察をする流れがあるようで感染症に関しては怖い状況だったとのこと。

【教訓】

「海外渡航の際は海外医療保険に入っていた方が安心」日本への緊急搬送が必要となった際、2000万円現金で振り込まなければ出来ない、と回答された経験があるとのことです。

・ｐ２０～　熊本県関連のインターアクターの活動が紹介されていました。

【ローターアクト委員会】　　委員長　伊久美早利

ローターアクトクラブの現状について

人吉ローターアクトクラブ創立経緯

創立：1976(S51)年2月29日

経 緯

- S50.3.7　初代アクト委員長に赤山久武氏を任命
- 8.8　ロータリアンからアクト候補者26名を推薦
- 8.22　家族納涼パーティにアクト候補生を招待
- ～S51.2月　創立に向け例会を計13回開催
- 2.29　人吉ローターアクトクラブ創立総会開催(鮎里ホテル)
  第1期会員数29名

人吉RAC
創立20周年記念誌より

第 13 期 （1987．7～1988．6）

会 長　水野　虎彦
ローターアクト委員長　鳥越　博治
会長テーマ　参加せよ　行動せよ

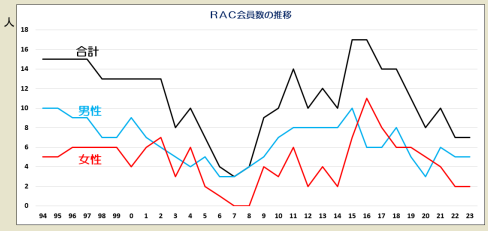
・エピソードや思い出など…

「参加せよ行動」のテーマにそって、何でも進んで参加し、会の運営にも全員が、意見を言える、そして行事にも個人のアイディアも取り入れる、まさに参加型、そして、アクトのＡＣＴ、（アクション）行動をするというテーマでしたが、やはり若さにまかせ、ガムシャラに突っ走った一年であった様でした。当時のローターアクト委員長の右田ロータリアンに、会員全員大変よく飲ませて頂きました一年で、今でも申し訳なく思っております。

・主な行事

7月	農業学園にてキャンプファイヤー	1月	中河原早朝清掃
8月	オークション	2月	農品回収
9月	永国寺座禅会	3月	
10月		4月	
11月		5月	クリーン人吉
12月	クリスマスパーティー	6月	

人吉ローターアクトクラブ会員数の推移



2720地区　ローターアクトクラブ現況(2022年12月時点)

No.	クラブ名	設立日	22-23年度 10月第2例会終了時 男	女	性	合	計	22-23年度 12月第2例会終了時 男	女	性	合	計	増減 合計
1	津久見RAC	1970.4.24	3	4		7		3	4		7		0
2	大分RAC	1970.6.23	7	4		11		8	4		12		1
3	別府RAC	1971.11.11	2	1		3		4	1		5		2
4	別府北RAC	1974.9.12	0	0		0		0	0		0		0
5	日田中央RAC	1985.5.15	10	0		10		9	0		9		-1
6	大分中央RAC	2017.1.16	10	4		14		9	3		12		-2
	大分グループ計		32	13		45		33	12		45		0

No.	クラブ名	設立日	男	性	女	性	合	計	男	性	女	性	合	計	合計
7	八代RAC	1970.6.29	2		2		4		2		2		4		0
8	人吉RAC	1976.2.29	4		2		6		5		2		7		1
9	熊本北RAC	1981.3.13	0		0		0		0		0		0		0
10	熊本南RAC	1983.3.10	7		1		8		8		1		9		1
11	熊本火の国RAC	1986.12.9	6		1		7		6		1		7		0
12	熊本城東RAC	1990.1.24	4		2		6		4		2		6		0
13	熊本東資RAC	1990.6.13	9		2		11		8		2		10		-1
14	熊本グリーンRAC	2000.5.18	1		1		2		1		1		2		0
15	玉名RAC	2013.4.19	0		0		0		0		0		0		0
	熊本グループ計		33		11		44		34		11		45		1
	合計人数		65		24		89		67		23		90		1

クラブ総数：１５クラブ（内　活動休止3クラブ）

会員数：総計　90人（大分45人　熊本45人）

1クラブ平均　7.5人（大分9.0人　熊本6.4人）

現在の活動状況

例会：毎月第２、４木曜

例会の主な内容

- 会長、会員、ロータリアン卓話
- ボランティア清掃（3/26　青井神社蓮池清掃）
- スポーツ活動（バトミントンなど）
- 新会員歓迎会
- 他アクトクラブとの交流（12/8豊岡RAC）

今後の課題

- 会員増強：最低10名は欲しい
  →ロータリアンからの紹介、アクト後輩、同僚の勧誘
- 例会の活性化
  →ロータリアンの例会出席、各委員会の活用
- 積極的広報活動
  →FBなどSNSの活用

【次年度】　　会長エレクト　北昌二郎

会長エレクト研修セミナー報告 PETS

期日：2023年3月11日（土）・12日（日）
会場：マリエールオークパイン日田
　　昭和学園高等学校

２０２３ー２０２４国際ロータリーのテーマ

2023-24年度 国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー氏

サウス・クイーンズフェリー ＲＣ所属
（スコットランド）

1984年、26歳でロータリーに入会。
サウス・クイーンズフェリーＲＣに所属し、グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー（RIBI）の会長と副会長、RIの理事と委員会メンバー（2022 年ヒューストン国際大会委員会アドバイザー、運営審査委員長など）を務めた。

2023-2024年度
RI会長方針と地区ガバナー方針

ゴードンR・マッキナリー RI会長テーマと方針
「Create hope in the world　世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー第2720地区
2023-2024年度 ガバナー
膳 所 和 彦

1月8-12日にアメリカ・フロリダ州・オーランドで開催された国際協議会において2023-24年度RI会長であるゴードンR・マッキナリー氏は「Create hope in the world（世界に希望を生み出そう）」と言う会長テーマを発表されました。マッキナリー氏はまずロータリーのビジョンに基づく行動が、これまで大きなインパクトをもたらして来たことを述べ、さらにそれを「継続」することが重要であると指摘しています。つまり「継続」とは以前のリーダーたちの良いアイデアをさらに前進させることであると述べています。継続すべきポイントとして、以下の５点を挙げています。①「ローターアクト」に力を与えると約束し、それを実行してきたこと、②メータ前会長そしてジョーンズ会長が積み重ねてきた「女児のエンパワーメント」プログラムを継続させ、世界の少女が強く成長できるよう支援すること、③「DEI」の取り組みを継続し、最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れるオープンなロータリーにすること、④ロータリーの最優先事項である「ポリオ撲滅」を追い続け、夢を実現するため、新たな緊張感をもって取り組むこと、⑤「ロータリー行動計画」を受け入れ、持続可能な変化を生むこと。これらを「継続」さらに「前進」させることで、ロータリーはさらに大きな賞賛を受けることになるのです。

次にマッキナリー氏は「今は歴史的なとき」であると指摘しています。一つはロシアのウクライナ侵攻によって、世界の平和が脅かされ、多くの人々が壊滅的な被害が受けていると言う事実です。そしてもう一つはコロナ禍の影響によって身近な人を失なったり、また社会的に分断・分裂されることで多くの人々が傷つき、メンタルヘルスの問題に直面していることです。ロータリーはこれまでも歴史の呼びかけに答えて来ました。そのようなロータリーの得意とするところを継続すると同時に、今の歴史的変化に対して、ロータリーはオープンで前向きに、粘り強く、果敢に、新たな取り組みを行う必要があるとして、「継続と革新の理想的なバランス」について言及しています。ここで「世界と自分自身の中に持続可能な変化を生む」と言うビジョン声明に焦点を当て、「平和の推進」そして「メンタルヘルスへの取り組み」を新たな課題としてクローズアップしています。

会長テーマの「希望」について言及しています。マッキナリー氏はタイで出会った一人の女性の話を紹介します。2004年南アジアを襲った津波により、この女性は夫、娘、息子を亡くしました。その後ロータリーによる支援活動が現地で行われ、それによって女性は「生き続ける希望」を取り戻すことができたと話しました。そのお礼として女性は大切にしていた美しい貝殻をマッキナリー氏にプレゼントしたそうです。そこでマッキナリー氏は「世界と自分自身の中に平和を築く」ための全てのロータリー活動の目標は、「希望を取り戻すこと」、「希望を生み出すこと」と気づいたと述べています。そして「平和とは希望が根づくための土壌である」とし、会長テーマとして「希望」に焦点を当てたのです。

マッキナリー氏はメタルヘルスを重視する利用を述べています。実は彼の実弟はうつ病を患い、自殺してしまいました。その事実だけでなく、コロナウイルス感染拡大により、世界中で多くの人が傷ついたことにも触れています。このパンデミック感染によって多くの身近な人が亡くなり、社会は分断されました。さらに悪いことに助けを求めること、特にメンタルヘルスの助けを求めることは弱さであると考えられています。助けを求める行動は決して非難されるべきものではなく、非常に勇気ある行動であり、幸せへの道を求めることはもっと勇気が必要なことです。そして以下のような活動を行うことをクラブと地区に奨励しています。

①心の健康の話題に伴うスティグマ（偏見）の解消
②メンタルヘルスのニーズに関する話題の向上
③メンタルヘルスの支援や治癒へのアクセスの改善

次年度の私たちの計画は、世界に平和をもたらし、紛争の影響を受けた人々を癒すこと、そして私自身の内面的な闘いと向き合うためにお互いと地域社会を支え、助けをもとめることに対する社会的偏見をなくすことです。「希望」こそが、世界に、地域社会に、そして自分自身の中に持続可能な良い変化をもたらす方法だと結論づけています。
「Create hope in the world（世界に希望を生み出そう）」

膳所和彦RI2720地区ガバナーテーマと方針
「Rotary is a school, and also a playground　ロータリーは学び舎であり、遊び場である」
「Now, rotary action can change the world　そして今、ロータリーアクションは世界を変える」

私の次年度地区テーマは「ロータリーは学び舎であり、また遊び場である」としておりました。私自身が感じているロータリーを非常にシンプルに表現することで、皆さんの記憶に残り、そしてロータリーの原点を再認識していただけることを期待し、あえてこのようなテーマとしました。しかしながら、国際協議会でのマッキナリー次年度RI会長の講演を拝聴し、私は衝撃を受けたのです。ロータリーは行動しなければ価値がないことを痛感いたしました。まさに「世界を変える行動人」としてのスタートアップが必要であると確信したのです。そこで第２のテーマとして「そして今、ロータリーアクションは世界を変える」を追加しました。

マッキナリー氏は講演の冒頭で、「私達たちロータリーは、素晴らしく歴史的な年度の真っただ中にいます」と明言しました。今ロータリーは世界からの注目を集め、現在の期待をはるかに超えた可能性への道を示す機会がおとずれたのです。そのためには、これまでの業績を継続させ、さらに前進させることが必要です。実は１年前私がまだガバナーノミニーの時に作成したガバナー方針の第１項目には、「ロータリーのリセット」を掲げていました。紛争やコロナ感染拡大のため、世界の動きは停滞しています。ロータリー活動も例外ではありませんでした。多くのクラブで例会が休会やオンラインとなり、また地区での様々な研修会などもこれまでどおりには開催できませんでした。しかしながら、ロータリーは歩みを止めませんでした。そしてリセットすることで新たなステージを目指すべきであると私は考えました。マッキナリー氏の言葉も「ロータリーがさらに前進する」ことを力強く表現していると思います。ロータリーがこれまで取り組んできた経験と、これから持続可能な変化をもたらす力は、必ず世界を変えることになるのです。

私は以下の項目を地区の重点課題として掲げました。

膳所和彦RI2720地区ガバナーテーマと方針
「ロータリーは学びであり、遊び場である」
「そして今、ロータリーアクションは世界を変える」

1．ロータリーの原点回帰と未来変革
2．地区とクラブの関係をより密接な「エンゲージメント」（個人と組織が一体となり、双方の成長に貢献しあう関係）とする
3．地区戦略計画の実践：若者と親しみ、ロータリーをつなごう
4．ポリオ根絶運動のビッグキャンペーンを実施
5．パートナーシップとの共同奉仕活動
6．地区の数字目標達成→会員総数2720人女性会員30%
　年次基金1人当たり50ドル　ポリオ＋1人30ドル
　ポールハリスソサイエティ30人　米山年間1人15000円

Rotary

会長の役割と責務

会員一人ひとりがクラブにとって大切な存在であることを自覚し、結束感に満ちたクラブとするために、会長は会員のモチベーションを高めながらクラブを成功へと導きます。

会長は会員を大切にしてください。
会員の皆様は単年度の会長の思いを寛容の精神で一緒に夢中になってください。

せっかく人吉RCの会長になったやっで	決意表明 せっかく国際奉仕委員長になったやっで
楽しか例会にせんばんたい	**台湾周年行事に参加してゴルフで交流せんばんたい**
1年間私のわがままに付き合ってくれんやろか！よかね💛	

今後の予定
次年度委員会は５月の地区研修協議開催までに家庭集会を開催し事業計画を立てて頂きます。せっかく委員長になったやっでの決意表明もお願いします。
以上報告を終わります。ご清聴ありがとうございました。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱委員会〉
・**平山会員**　みなさんニコニコ宜しくお願いします。

点 鐘　　青木一幸 会長